

道



＜公立入試の願書について＞

現在、公立入試の願書を作成しています。今後の流れについて記載しますので確認してください。

【紙の願書の場合】

- ①鉛筆での下書き、ペン書きの清書をする。
- ②担任の先生、学年の先生のチェックを受ける。
- ③OKが出た人から順次願書を自宅に持ち帰り、保護者の方の署名をもらい、写真を2カ所に張り付けて再度担任の先生に提出する。
- ④収入証紙を用意し、担任の先生に提出する。(証紙は貼らない!!)
- ※③と④は同時に担任の先生に提出しても大丈夫です。

ここまでは、多くの人が終わっています。

【インターネット出願の場合】

- ①氏名、住所などの必要事項の入力を行う。
- ②私立高校の時と同様に申込内容確認書の印刷を行い、担任の先生に提出する。
- ③順次中学校側が承認処理を行い、完了した人から入金の手続きをする。
- ④願書・宛名票等の印刷を行い、担任の先生に提出する。
- ⑤取りまとめ終了後、角2号の封筒に願書・調査書等を入れ、簡易書留で郵送する。
- ※2月6日(火)を日付指定する。

＜私立入試の結果が出始めました＞

私立高校の入試が始まりました。一人ひとりが入試を頑張っています。また、入試が終わって、その結果が発表されている学校もあります。以下の事項は、入試後に必ず確認しておくことです。

- ①受験の合否がわかたら、すぐに担任の先生に報告して下さい。
- ②第1希望校が合格した人は、すぐに入学の手続きをしましょう。併願の人は、合格したら、その学校の延納手続きについて確認しましょう。

※学校によっては延納金を期日までに納める必要がある学校があります。これを納めないと合格が取り消しになってしまう可能性があります。)

※入学手続きなどで学校を欠席・早退等をする場合、「公欠」扱いとしますので、事前に担任の先生にその旨を伝えてください。

- ③自分の希望順位の上位の学校に合格した場合、その他の私立の学校の出願、受験をどうするのかも必ず担任の先生に報告をして下さい。

特に、入試相談を行って併願推薦をもらった学校に中学校から連絡をする必要がある場合があるので、確実に確認・報告をお願いします。

- ④受験が終わったら、必ず「入試報告書」を提出して下さい。
- ※試験が終わっても気を抜かずやるべきことがあります。なお、私立・公立・国立に関わらず、最終の進学先の学校が決まったら「進路先確認書」を提出してください。

＜通知用封筒について＞

各学級で作成した「選抜結果通知用封筒」について、教育委員会から対応の変更指示を受ける以前に封筒づくりに取り組んでしまったため、不備な対応となってしまいました。大変申し訳ございませんでした。

封筒につきましては、後日新しいものと交換させていただく予定です。詳細については、担任より追って連絡します。切手については、恐れ入りますがご家庭で活用していただきたく存じます。なお、市立高校を受験する人は返信用封筒が必要なので、そのまま使用します。